

遂に登場！！「吹付柄が誰でも再現できる」

意匠登録取得済

魔法ローラー

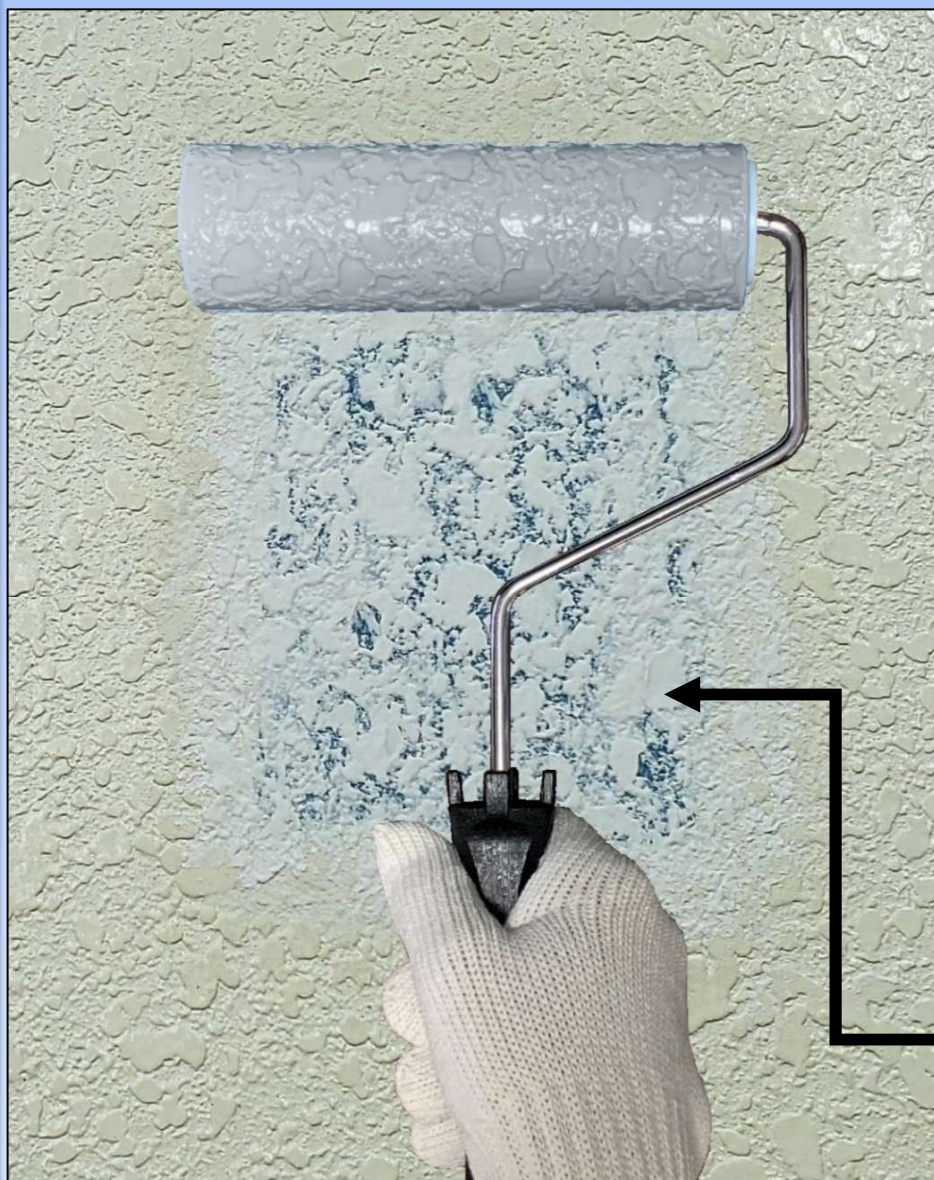
◇改修工事に於いて、爆裂部、欠損部、塗膜剥がれ部の下地処理により失われた既存吹付柄をローラーだけで簡単に復元できます。

工程1.
最小限のビニール養生を施し、スモールローラー中毛にてシーラーを塗布する。(この時、既存部分にも広めに塗布しておく)

工程2.
シーラー乾燥後、魔法ZAIを無希釈でマスチックローラーを用い㎡当り小粒柄で0.5kg～大粒柄で2.0kg程度を均一に配り塗りをする。(※スタッコ柄に関しては2.5kg以上必要)

工程3.
配り塗り完了後直ちに、魔法ローラーに塗料用シンナーを付けて力を入れて押しつける様に転がし吹付柄を再現して行く。この時魔法ローラーの塗り継ラインが目立たない様に注意して行う。

この白い部分の吹き付け柄が、魔法ローラーHにて柄を再現したものです。



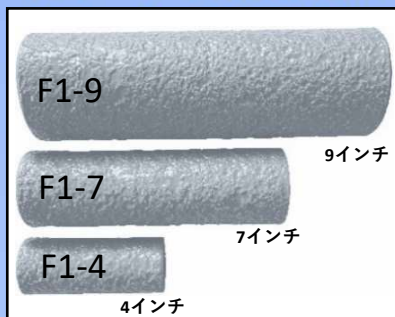
魔法ローラーF (吹放し玉模様)

魔法ローラーH (ヘッドカット模様)

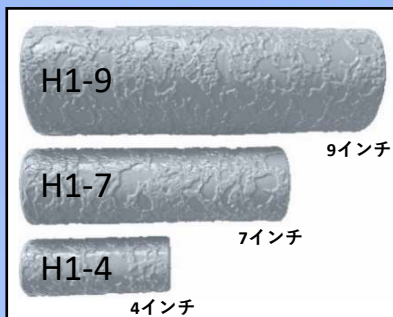
魔法ローラーL (リシン模様)



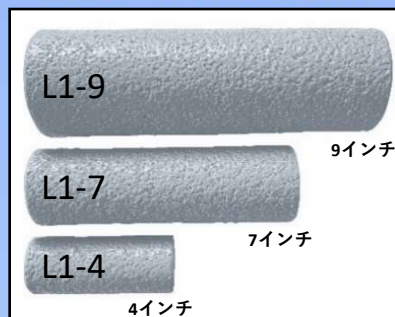
魔法ローラーF(吹放し玉模様)



魔法ローラーH(ヘッドカット模様)



魔法ローラーL(リシン模様)



吹付柄を再現する工程に必要な工具一覧



1. マスチックローラー (スモール)

魔法ZAIを下塗りとして
塗る為のローラー。



魔法ローラーに
ハンドルにセット
されたローラー
の毛を押し込む。

2. 魔法ローラー

魔法ローラーをはめるハンドルと毛丈は
このようになります。

・レギュラーローラー (ウーローラー)	毛丈 13mm	9インチ
・ミドルローラー	毛丈 13mm	7インチ
・スモールローラー	毛丈 13mm	4インチ



水



水

3. 水入りバケツ+ウェス+ブラシ

魔法ローラー施工中にアクリルタイルが
付着してしまった場合に、ブラシで綺麗
に洗い、洗い終わったらウェスで水分を
拭き取る。



塗シン

4. 塗シン入りバケツ

魔法ローラーで柄を再現
する時に塗料用シンナー
(くっつき防止)として魔法
ローラーに塗布する。



水

5. 水入りサゲツ+ハケ

再現した柄の既存柄との
取り合いのぼかしに使用す
る水とハケ。

☆…吹付タイルの吹放し玉模様、ヘッドカット模様、リシン模様は、コンプレッサー、エアーホース、専用ガン器が必須で上記の柄は吹付でしか再現できませんでした。

また、マンションなどの大きな物件の大規模修繕工事では、柄合わせが必要な、1箇所の面積は小さくても、多数ある場合には飛散防止対策としてビニール養生を大掛かりに施さなければなりません。

しかし、魔法ローラーが誕生したことで、もうコンプレッサー、エアーホース、専用ガン器が必要なく、尚且つローラー施工で、吹付ける事はないので養生も最小限で済む為、時間と労力が削減できます。

吹付経験が無い方でも吹付柄が再現できます。

※弊社HPから、魔法ローラーの実物大の柄見本をダウンロード出来ます。

柄見本は、魔法ローラーページにあります。
左記QRコードからのダウンロードが便利です。
現場での柄及びサイズ合わせにお役立て下さい。



柄見本のダウンロードは
←こちら